

# 感染症発生状況

令和元年9月17日

幼稚園・保育園・認可外保育施設の長様

盛岡市子ども未来部子育てあんしん課長

令和元年9月9日（月）～9月13日（金）の定点における発生状況をお知らせします。

定点23園の対象園児数（定員）は2,635名です。

この週の延べ欠席者数 【園児】420名 【職員】5名

1日あたりの延べ欠席者数 【園児】84名（前々週の1日あたりの延べ欠席者数44名）

欠席理由の主なもの（下記の人数は延べ人数です。）

【園児】症状：熱（221名）、咳・鼻水（50名）、下痢・腹痛（16名）、嘔気・嘔吐（6名）

疾病別：手足口病（42名）、気管支炎・肺炎（19名）、溶連菌感染症（19名）、ヘルパンギーナ（11名）

【職員】症状：熱（2名）、嘔気・嘔吐（1名）

ヒトメタニューモウイルス感染症、RSウイルス感染症、インフルエンザ、溶連菌感染症、突発性発疹、手足口病、ヘルパンギーナなど冬型の感染症へ移行しています。

## 【症状別の発生状況】

手足口病 玉山地域で減少。河北、盛南、都南地域で増加しました。

気管支炎・肺炎 厨川、河南地域で減少。河北、都南地域で増加しました。

溶連菌感染症 玉山、盛南地域で減少。厨川、河北、河南、都南地域で増加しました。

ヘルパンギーナ 厨川地域で減少。河北地域で増加しました。

## 【県の状況（9/2～9/8）】

手足口病は、前週より減少しましたが、中部、一関、釜石、宮古地区で警報値（定点当たり患者数5人）を超えました。原因となるウイルスは複数あるので、数回かかることがあります。予防には、患者との濃厚接触やタオルの共用を避け、手洗いを励行することが重要です。

RSウイルス感染症は、前週より増加しました。症状は風邪様症状から重い肺炎まで様々ですが、初感染の乳幼児と高齢者は重症化しやすい傾向にあります。例年、年末まで流行が続くので注意が必要です。感染経路は飛沫及び接触感染で、咳エチケットと手洗いの励行が重要です。

【盛岡市医師会（感染症対策委員会）】

質問・相談先 盛岡市医師会幼稚園保育園部会

電話 625-5311 ファックス 651-9822

【担当 盛岡市役所子育てあんしん課育成係 電話 613-8347（ダイヤルイン）ファックス 652-3424】